

I 協会業務の概況

1. 第9回通常総会

第9回通常総会は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、書面開催(令和2年5/25～6/12)となり、議決権を有する会員185、回答数145、議案承認数145の賛成多数で、以下の議案が承認された。

議 事	[決議事項]
	第1号議案 (一社)宮城県情報サービス産業協会令和元年度事業報告
	第2号議案 同 令和元年度収支決算及び会計監査報告
	第3号議案 同 役員補選について
	[報告事項]
	第4号議案 同 第8次中期事業計画について
第5号議案 同 令和2年度事業計画について	
第6号議案 同 令和2年度収支予算について	

2. 理事会及び事業運営会議

理事会を3回開催し事業運営状況を確認するとともに、事業運営会議を4回開催し委員会間の情報共有を行った。

理事会	第33回	<ul style="list-style-type: none">・第9回通常総会の開催方法と付議事項について・役員補選について・新型コロナウイルスの感染拡大防止対策における当協会の対応について	令和2年 4月22日(木) EARTH BLUE 仙台勾当台
	第34回	<ul style="list-style-type: none">・令和2年度事業実施状況及び予算執行状況について・令和3年度事業計画策定方針(案)について・役員改選に伴う役員候補の選出方法(案)について・会員の異動状況について	令和3年 1月15日(金) TKP ガーデン シティ仙台
	第35回	<ul style="list-style-type: none">・令和3年度事業計画(案)について・令和3年度収支予算(案)について・第10回通常総会の開催と付議事項(案)について・会員の異動状況について	令和3年 3月26日(金) EARTH BLUE 仙台勾当台

事業運営 会議	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告と収支報告について ・令和2年度事業実施状況並びに調整・協力事項について ・第9回通常総会開催について ・その他 	令和2年 5月22日(金) EARTH BLUE 仙台勾当台
	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業実施状況並びに協力事項について ・その他 	令和2年 9月11日(金) EARTH BLUE 仙台勾当台
	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業実施状況並びに協力事項について ・令和3年度事業計画策定方針について ・その他 	令和2年 11月27日 (金) EARTH BLUE 仙台勾当台
	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業実施状況並びに協力事項について ・令和3年度事業計画と収支予算(案)について ・その他 	令和3年 3月12日(金) EARTH BLUE 仙台勾当台

II 組織

(令和3年3月31日現在)

1.役員等

会 長	石森令一
副会長	阿部嘉男 小原正孝
常務理事	穴沢芳郎
理 事	伊藤正則 遠藤守也 菅野直 佐々木卓也 佐藤麻美 鈴木利信 高橋貴紀 田代紀生 伴 慎矢
監 事	小林貴之 菅原文彦

2.委員会等

委員会	委員長	副委員長
経営委員会	伊藤正則	菊田明洋 杯木恵音
人財委員会	岡田晃男	中嶋竜大 高橋将志 高谷将宏 及川公司
福利厚生委員会	山内裕治	相場映希 高野慎也 後藤陽佑

事業共創委員会	柴崎健一	岩佐浩 淡路義和
グローバルビジネス委員会	高橋洋人	三浦哲志
ビジネス推進委員会	宮野滋貴	星孝志 佐藤亮
広報委員会	日向勇輝	今野寿道

Ⅲ 会員状況

令和3年4月1日現在における会員の状況は以下の通り。

正会員	184社	令和2年6月	186社
賛助会員	36社	〃	42社
特別会員	11機関	〃	11機関

Ⅳ 事業活動

1. 情報化推進事業

(1) 海外との交流事業

今年度は、下記の商談会に参加した。

a. 香港政府との連携

開催日時	令和2年7月28日
香港側	15社
MISA側	5社

B. 台湾情報サービス産業協会との連携

開催日時	令和2年11月5日
台湾側	12社
MISA側	3社

(2) 留学生授業参観&意見交換会

「留学生×地元IT企業」をテーマに外国人留学生に限定し、留学生の現状共有と地元IT企業の職場環境の国際化をコンセプトとして下記の交流を行った。

開催日	令和2年10月7日
会場	東北電子専門学校
内容	・授業参観 ・意見交換
参加企業	9社

(3) 講演会の開催

第9回通常総会及び令和3年1月賀詞交歓会において、それぞれ講演会を計画したが新型コロナウイルスの感染拡大の影響によりいずれも中止となった。

(4) 地域 I T 化の支援 — 関係機関・団体の I T 化促進活動への参加・協力

下記の会議にメンバーとして参画

- ① 「宮城県高度情報化推進協議会幹事会」
- ② 「宮城県高度情報化推進協議会理事会」
- ③ 「富県宮城推進会議」（幹事会 3 月、推進会議 4 月）
- ④ 「みやぎ移住・定住推進県民会議」
- ⑤ 「みやぎ中小企業支援情報セキュリティネットワーク」

(5) みやぎソフトウェア商品紹介パンフレットの活用

MISA 会員の商品パッケージを紹介するソフトウェアパンフレットを関係機関に配布する等随時活用を継続。

2. 調査研究事業

2.1 会員企業実態調査及び共同活用

(1) M I S A 会員企業現状調査の分析・フォローアップ

・新型コロナウイルスの感染拡大による経営環境への影響などについてアンケート調査を実施し調査結果を取りまとめ、ホームページに公開した。

(2) 共同活用による経営効率化の検討・導入

現在契約している産業医、社労士の効果的活用を図るため、定期情報を毎月配信した。

- ① M I S A 労務通信の発行（隔月）
- ② M I S A 産業医新聞の発行（毎月）

2.2 事業共創に関する調査・研究

昨年度に引き続き「企業間連携による事業強化・創出の促進」並びに「産学連携・協働による事業創出・市場開拓の促進」をミッションとして「事業共創委員会」を中心に、内外の協力を得ながら新規の活動に取り組んだ。

(1) 事業化を睨んだ異業種研究会（交流会）への参加

[技術市場交流プラザ等]

・新たなビジネス創出に向けシーズ／ニーズを探るべくみやぎ工業会活動に参加。

(2) ビジネスマッチに向けた活動

・今年度は、IMI に関する知識と活用スキルを身に着けることを目的に「オープンソース体験 HACKATHON」を計画したが、新型コロナウイルスの感染拡大により、次年度延期となった

(3) 行政機関への ヒアリングと政策提言

・富県宮城推進会議の委員及び幹事として参加、意見提言。

2.3 事業テーマ別研究会

「事業テーマ別研究会」については、宮城県農業法人協会への入会等を通し事業に結びつくための情報収集・検討を行った。

- (1) 新たな研究会テーマに関する調査・検討・参画
 ・宮城県農業法人協会総会(7月)

3. 人材の確保・育成に関する事業

3.1 人材確保に関する事業

(1) 企業説明会・業界研究・教育等共同活動の実施等

教育機関との連携により、就業の場として IT 業界並びに地域企業への理解・認識を深めるための活動を実施した。

- ・大学就職担当教授との連携会議の実施 (6月、11月、2月)
- ・専門学校就職担当者との連携会議の実施 (6月)
- ・キャリア系大学等連携会議の実施 (6月、2月)
- ・小学生プログラミング教室の開催協力 (みやぎ生協・仙台放送、石巻専修大)

(合同企業説明会)※オンライン

開催	参加校	参加企業	エントリー学生
情報系	東北工大他	20社	64名
キャリア系	東北学院大他	18社	9名

(2) 業界体験・企業研究講座の開催等

(主な業界研究会)

実施校	開催日	参加学生
ポリテクセンター宮城	10/16	19名
東北福祉大学	10/27	
仙台市高校生就職体験イベント	10/30	31名
東北工業大学	11/30	87名
地元 IT 企業への就職の仕方教え ます(1回目)	12/25	5名
聖和学院短期大学	2/10	26名
地元 IT 企業への就職の仕方教え ます(2回目)	2/19	22名

(3) 産学協同実践的 IT 教育の実施

a. インターンシップ

産学共同実行体制のもと、大学・高専・専門学校生を対象に地域の将来を担う人材育成に資するインターンシップを企画し実施した。(期間 8/24~28)

- ・コース1 ソフトウェア開発体験コース 参加学生 21名
- ・コース2 ITコンサルティング体験コース 参加学生 21名

また、文部科学省主催による「インターンシップフォーラム」のパネルディスカッション登壇要請を受け、事例紹介を行った。

b. 就職情報サイトの運営

会員企業を主体に求人情報、イベント情報、インターンシップ情報の提供等効果的サイト運営を行った。

3.2 人材育成に関する事業

(1) 新入社員向け研修（認定職業訓練事業）

令和2年度新入社員向け研修を、職業能力開発促進法に基づく認定職業訓練事業として以下のとおり実施した。

研修終了後には次年度参加人数把握のためのアンケート調査を実施すると共に次年度実施予定日程のアナウンスを行った。

開催日	コース名	講師	参加者数
4/2～4/13 (8日間)	ビジネス基礎養成コース	キャリアトーク 志伯 暁子氏 ホライズンコンサルティンググループ(株) 庄司 和弘氏 マネジメントテクノロジーズ, LLC 尾田 友志氏 (株) JC21 教育センター 山田 洋氏	15社 53名
4/14～6/2 (36日間)	システム開発技術者育成コース ※オンライン	(株) JC21 教育センター 山田 洋氏 (株) ダベンポート 渡邊 義之氏	9社 44名
6/3～6/23 (14日間)	プロジェクト演習コース	(株) JC21 教育センター 山田 洋氏 (株) ダベンポート 渡邊 義之氏	9社 44名
8/26～27 (2日間)	フォローアップ研修	キャリアトーク 志伯 暁子氏 ホライズンコンサルティンググループ(株) 庄司 和弘氏	9社 43名
会場： オンライン及び仙台市産業振興事業団研修室			

(2) 中堅社員向け研修

- ・技術に加えて管理的業務に関する知識・経験を求められる中堅社員層を対象として、マネジメント力向上に関わる研修を下記の通り実施した。

a. 実践的プロジェクトマネジメント技法研修

開催日	令和2年10月27日、28日
テーマ	『プロジェクトマネジメント初級編』
会場	オンライン
参加者	10社/20名

b. リーダシップ&コンピテンシー総合力教育研修

開催日	令和2年11月12日、13日
テーマ	『人に教える技術』
会場	オンライン
参加者	8社/11名

c. 管理者・リーダー養成講座

開催日	令和3年1月27日～28日
テーマ	『SEのためのマネジメント研修』
会場	オンライン
参加者	8社/14名

(3) ステップアップ研修

a. フロントエンジニア研修

開催日	令和3年1月19日～21日
テーマ	『java script&Node.js』
会場	オンライン
参加者	4社/8名

(4) 技術研修（技術向上セミナー）

最新技術をテーマに取上げ下記により研修を実施した。

①	令和2年10月14日
テーマ	「今こそ知っておきたいDXと地方中小企業の実践事例」
会場	オンライン
参加者	47名
②	令和2年12月11日、18日
テーマ	「AWSの基本」
会場	オンライン
参加者	34社/96名

4. 情報収集・広報事業

(1) 協会 情報誌の作成・配布

情報誌No. 47、48号を下記の通り発行した。

No. 47：令和2年度事業計画、アンケート結果、各委員会報告他 令和2年4月発行 16ページ構成、部数 600部
No. 48：第9回通常総会（書面開催）、各委員会報告他 令和2年10月発行 16ページ構成、部数 600部

(2) 協会ホームページに関する企画運営

現在のホームページに様々な問題点（セキュリティ脆弱性、スマホ表示の不完全性、デザインの陳腐化等）が判明したことからリニューアルを実施（次年度継続）すると共に下記の対応を行った。

- ・各委員会ページの更新状況確認
- ・外部アクセス状況の分析
- ・facebook アクセス向上施策の検討・実施

(3) 企業データベースの維持・管理

- ・アクセス状況の分析や利活用向上策について検討を行った。

5. 地域IT産業基盤強化事業

5.1 経営強化事業

(1) 企業体質強化

経営者や経営幹部を対象とした経営セミナーを計画したが、コロナウイルス対策のため中止となった。

5.2 交流事業

(1) 経営者層による情報・意見交換の活発化

顧問、参与、新規会員を含め委員会横断的な情報交換の場として『MISA交流サロン』を4回計画したが、コロナウイルスの感染拡大の影響により1回の開催となった。

第97回
7月16日
25名

(2) 女性対象のセミナー・交流会

多くの女性が活躍している現状に鑑み、女性を対象とする交流会「Misaly」を2回計画したが、コロナウイルス対策のため中止した。

(3) 親睦ゴルフ大会

委員会横断的な親睦交流として春、秋2回の開催を計画したが、コロナウイルス対策を考慮し秋1回の開催となった。

【秋季】	第38回
開催日	令和2年10月10日(土)
会場	西仙台カントリークラブ
参加者	59名

V 共通事項

1. 組織基盤強化

(1) 宮城県等委託事業の推進

宮城県より「地域高度IT技術者育成事業」、「新卒者等未経験者向けIT技術者育成事業」「IT企業認知度向上支援事業」、などの事業を受託し、研修カリキュラムの整備・研修、非情報系連携校の開拓、文系・女子大学における業界研究セミナーの開催等、需要と供給の課題解決に向けた人財確保・育成策に取り組んだ。

(2) 新ビジネス推進事業

「仙台市ヘルステック推進事業2020」キックオフイベントに参加し行政との情報の共有を図った。(7月)

2. 福利厚生施策の充実

(1) レクリエーション事業

フットサル大会を2回、船釣り大会を3回計画したが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により全て中止とした。

(2) MISA会員に対する福利厚生事業の充実

宮城産業保健推進センター等との連携について検討した。

3. その他協会運営に関する事業・行事

(1) 賀詞交歓会

恒例の行事として期待されていたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止とした。

(2) 会員増強施策及び情報発信

日常の事業活動を通じたPR・勧誘の他、メディアへの広告掲載、行事の広報等を継続し情報発信を行った。

(3) 規程類の整備

関連規程類の整備について逐次対応。

5. 主な関連機関・団体への参加状況

名 称	役 職 等
(一社) 情報サービス産業協会	団体会員
東北情報通信懇談会	団体会員
(一社) みやぎ工業会	賛助会員
富県宮城推進会議	会長：委員 事業共創委員長：幹事
宮城県高度情報化推進協議会	会 長：副会長 事務局長：幹事
みやぎコンテンツクリエイターズ協議会	会 長：特別会員、事務局長：監事
NPO 法人みやぎ情報セキュリティ推進機構	会 長：特別会員
宮城大学地域連携センター研究交流会	事務局長：運営会議委員
仙台フィンランド健康福祉センター推進協議会及び 同 研究開発運営委員会	団体会員
サポート資源提供システム運営委員会	事務局：運営委員
みやぎデジタルアカデミー推進懇談会	事務局長：委員
みやぎものづくり企業魅力発信事業実行委員会	事務局長：委員
仙台高専産学連携振興会	団体会員
宮城県職業能力開発協会	団体会員
宮城県中小企業団体中央会	団体会員
仙台商工会議所	団体会員
日本情報技術取引所	特別会員
地域職業訓練コンソーシアム委員会	事務局長：委員
みやぎ移住・定住推進県民会議	IT 関連団体として参加

みやぎ中小企業支援情報セキュリティネットワーク	IT 関連団体として参加
新しい東北官民連携推進協議会	IT 関連団体として参加
公正取引委員会	事務局長：独占禁止政策協力員
宮城県情報化推進懇話会	事務局長：委員
一般社団法人 I C D 協会	賛助会員・協力団体

6. 委員会等の開催状況

[委員会・部会等]

経営委員会	委員会開催	5回
・法的問題対応	テーマ検討、セミナー開催準備等	5回
・経営者セミナー	テーマ検討、セミナー開催準備等	5回
・経営実態調査	調査方法、項目の検討	5回
・総会・賀詞交歓会	講演会準備、事前準備打合せ等	1回
・経営者層交流	開催企画打合せ等	9回
人財委員会（確保G）	委員会開催	12回
・インターンシップ	実施（オンライン、対面、事前収録）	1回
・業界研究講座	実施（オンライン2コース）	9回
・合同企業説明会	実施（オンライン）	1回
・連携会議	実施（オンライン）	6回
・人材紹介	連携企業で実施（リスト提供、連絡、学生同行等）	90回
人財委員会（育成G）	委員会開催	12回
・新入社員研修	カリキュラム・講師選任検討・フォローアップ等	33回
・中堅社員向け研修	テーマ、講師選定等打合せ	14回
・技術研修	〃	4回
・次世代研修会	実施内容報告、運営打合せ	4回
・新研修開発	実施内容報告、運営打合せ	10回
福利厚生委員会	委員会開催	10回
・フットサル大会	企画・運営打合せ、会場下見、キャプテン会議等	10回
・釣り同好会	企画・運営打合わせ	10回

・ヘルスケアセミナー	企画・運営打合わせ、講師調整、新入社員メンタル研修	5回
・新たな交流企画検討	ボーリング、マラソン・ジョギング同好会等	1回
事業共創委員会	委員会開催(オンライン開催)	5回
・事業化対象異業種研究	梵天会自主参加等	1回
・新たな研究会テーマ	県農業法人協会、ヘルステック、農山村地域づくり	3回
グローバルビジネス推進委員会	委員会開催	12回
ビジネス推進委員会	委員会開催	11回
・情報交換会	プライム会員公募	1回
・行政との連携	宮城県、仙台市との情報交換	5回
・営業活動支援	既存・見込み顧客営業支援	4回
広報委員会	委員会開催	6回
・MISA 情報誌	発行打合せ	4回
・協会ガイド	見直し打合せ	2回
・企業 DB	利活用向上策等打合せ	6回
・facebook	アクセス向上策等打合せ	6回

以上

[添付資料]

- ・令和2年度事業報告(委員会単位)